

ありおか通信



令和5年10月11日

校長 森本 一登

10月2日(月)から1泊2日で、広島・宮島方面へ修学旅行に行ってきました。今年度は、事前に感染症に対する指導を各クラスで行い、6年生の子どもたちも体調管理に十分気をつけてくれていたこともあり、安心して当日を迎えることができました。広島では天候にも恵まれ、しっかり平和学習を行い、全行程を無事に終えて帰ってくることができました。朝早くからのお見送りとアリオ広場でのお出迎えには、たくさんの保護者のみなさんに来ていただきました。ありがとうございました。



10月2日(月)1日目



広島に到着して直ぐにお昼ご飯を食べました。「広島のお好み焼き」です。お店の方が1枚1枚丁寧に焼いてくださいました。子どもたちは、美味しそうに食べていました。

午後からは、平和記念公園まで路面電車で行き、原爆ドーム前でクラス写真を撮りました。セレモニーのために「原爆の子の像」まで移動し、平和を誓うセレモニーを行いました。はじめの言葉、黙祷、平和への誓いを

行った後、合唱「折りづる」を歌い、平和への願いを込めて折った千羽鶴を捧げました。その後、平和記念資料館の見学、碑めぐり、被爆体験された方の原爆に関する貴重なお話をうかがいました。暑い中での活動でしたが、全員頑張ることができました。



10月3日(火)2日目

安芸グランドホテルからJR宮島口まで徒歩で行き、フェリーで宮島へ向かいました。厳島神社の大鳥居の前で、2回目のクラス写真を撮影しました。その後、「宮島水族館」へ移動し、たくさんの魚などを見学し、施設内の売店でお土産も買いました。その後は楽しみにしていた「買い物タイム」です。子どもたちは、家族ことを思いながらしっかり買い物をしていました。



6年生は、広島で貴重な体験をして有岡小学校に帰ってきました。天候にも恵まれ、暑い中、先生方の話をしっかり聞き、予定通りの行動ができました。広島で平和を学んだ2日間で、子どもたちは大きく成長したと思います。今回のスローガンにもあった「広島で平和について学び命の大切さを伝えよう」を校内で実践し、今後も平和を大切にできる大人へと成長してくれることを願っています。

最後になりましたが、修学旅行実施にあたり、ご支援・ご協力をいただきました保護者のみなさまには心から感謝申し上げます。